



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年7月26日

上場会社名 日本高純度化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4973 URL <http://www.netjpc.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 茂樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 内田 薫 TEL (03) 3550-1048
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	2,656	45.0	382	12.0	401	11.7	231	6.6
22年3月期第1四半期	1,832	△37.2	341	△37.0	359	△36.5	217	△36.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	3,763 98	3,763 09
22年3月期第1四半期	3,532 80	3,531 99

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	7,329	6,551	88.6	105,488 28
22年3月期	7,788	6,673	85.0	107,555 49

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 6,491百万円 22年3月期 6,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	4,000 00	—	4,000 00	8,000 00
23年3月期	—				
23年3月期(予想)		4,000 00	—	4,000 00	8,000 00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,190	12.5	750	11.8	770	10.3	450	7.9	7,313 15
通期	8,380	3.6	1,500	12.9	1,540	12.4	900	11.9	14,626 30

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は〔添付資料〕P4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	63,130株	22年3月期	63,130株
----------	---------	--------	---------

② 期末自己株式数

23年3月期1Q	1,597株	22年3月期	1,597株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	61,533株	22年3月期1Q	61,528株
----------	---------	----------	---------

(注意事項)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における業績の概況は以下の通りであります。

電子部品業界におきましては、モバイルPC、液晶テレビ、多機能携帯電話（スマートフォン）などの出荷が好調に推移し、これらが牽引役となって半導体、電子部品の需要が旺盛になってきました。

当社におきましては、高精細コネクタ向けの硬質金めっき薬品やリードフレーム向けのパラジウムめっき薬品の拡販が順調に推移しました。また、海外市場における半導体搭載用パッケージ基板や携帯電話用マザーボード向けのめっき薬品の販売は回復しつつあります。

その結果、売上高は2,656,745千円（前年同四半期比45.0%増）、営業利益は382,338千円（前年同四半期比12.0%増）、経常利益は401,541千円（前年同四半期比11.7%増）、四半期純利益は231,609千円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

売上高の用途品目別内訳は、プリント基板・半導体搭載基板用893,226千円、コネクタ・マイクロスイッチ用748,777千円、リードフレーム用785,311千円、その他229,430千円であります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債・純資産の増減

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて423,943千円減少し、4,650,161千円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が302,690千円増加しましたが、現金及び預金が689,882千円減少したことなどによります。

固定資産は前事業年度末に比べて34,810千円減少し、2,679,640千円となりました。これは主に無形固定資産が26,645千円増加しましたが、投資有価証券が56,092千円、有形固定資産が5,076千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて458,753千円減少し7,329,802千円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて277,637千円減少し、584,869千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が83,604千円増加しましたが、未払法人税等が395,034千円減少したことなどによります。

固定負債は前事業年度末に比べて58,577千円減少し193,595千円となりました。これは、資産除去債務が23,610千円増加しましたが、繰延税金負債が87,417千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて336,215千円減少し、778,464千円となりました。

(純資産)

純資産合計は前事業年度末に比べて122,538千円減少し、6,551,337千円となりました。これは、当期純利益が231,609千円増加しましたが、配当金支払額が246,132千円に上り、その他有価証券評価差額金が112,679千円減少したことなどによります。

(2) キャッシュ・フローの分析

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて689,882千円減少し、2,566,890千円（前年同四半期末は3,246,647千円）となりました。なお、当第1四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益は382,148千円となりましたが、売上債権の増加による資金の減少302,690千円、仕

入債務の増加による資金の増加83,604千円、法人税等の支払500,373千円などにより、営業活動に使用した資金は309,364千円（前年同四半期は31,376千円の獲得）となりました。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資有価証券の取得による支出133,888千円などにより、投資活動に使用した資金は134,386千円（前年同四半期は18,495千円の使用）となりました。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

配当金の支払246,132千円により財務活動に使用した資金は246,132千円（前年同四半期は244,032千円の使用）となりました。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の通期の業績見通しにつきましては、平成22年4月26日の決算発表時の業績予想から変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ①簡便な会計処理
重要性が乏しいため記載を省略しております。
- ②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理
該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ232千円減少しており、税引前四半期純利益は19,625千円減少しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は23,610千円であります。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,567,642	3,257,525
受取手形及び売掛金	1,812,600	1,509,909
商品及び製品	83,561	72,212
原材料及び貯蔵品	140,342	155,323
その他	46,014	79,134
流動資産合計	4,650,161	5,074,104
固定資産		
有形固定資産	91,939	97,015
無形固定資産	62,422	35,777
投資その他の資産		
投資有価証券	1,992,114	2,048,206
その他	533,164	533,451
投資その他の資産合計	2,525,278	2,581,658
固定資産合計	2,679,640	2,714,450
資産合計	7,329,802	7,788,555
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	303,882	220,277
未払法人税等	116,498	511,532
賞与引当金	33,000	66,000
その他	131,488	64,696
流動負債合計	584,869	862,506
固定負債		
繰延税金負債	14,075	101,492
資産除去債務	23,610	—
役員退職慰労引当金	155,910	150,680
固定負債合計	193,595	252,172
負債合計	778,464	1,114,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,279,182	1,279,182
資本剰余金	1,022,894	1,022,894
利益剰余金	4,474,458	4,488,981
自己株式	△421,730	△421,730
株主資本合計	6,354,805	6,369,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	136,204	248,883
評価・換算差額等合計	136,204	248,883
新株予約権	60,327	55,664
純資産合計	6,551,337	6,673,875
負債純資産合計	7,329,802	7,788,555

(2) 四半期損益計算書

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,832,395	2,656,745
売上原価	1,258,307	2,048,863
売上総利益	574,088	607,882
販売費及び一般管理費	232,569	225,544
営業利益	341,519	382,338
営業外収益		
受取利息	3,242	1,592
受取配当金	14,523	18,219
その他	308	0
営業外収益合計	18,074	19,813
営業外費用		
その他	238	609
営業外費用合計	238	609
経常利益	359,355	401,541
特別損失		
固定資産売却損	582	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	19,393
特別損失合計	582	19,393
税引前四半期純利益	358,773	382,148
法人税、住民税及び事業税	139,854	115,457
法人税等調整額	1,554	35,081
法人税等合計	141,409	150,539
四半期純利益	217,364	231,609

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	358,773	382,148
減価償却費	14,351	13,390
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	19,393
受取利息及び受取配当金	△17,766	△19,812
売上債権の増減額（△は増加）	△469,460	△302,690
たな卸資産の増減額（△は増加）	△24,074	3,631
仕入債務の増減額（△は減少）	116,105	83,604
その他	36,825	△7,998
小計	14,755	171,666
利息及び配当金の受取額	17,766	19,342
法人税等の支払額	△1,145	△500,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,376	△309,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,756	—
投資有価証券の取得による支出	△3,120	△133,888
その他	△9,618	△497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,495	△134,386
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	2,051	—
配当金の支払額	△246,084	△246,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,032	△246,132
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△231,151	△689,882
現金及び現金同等物の期首残高	3,477,799	3,256,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,246,647	2,566,890

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、貴金属めっき用薬品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

その他の注記事項、補足情報等は第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。